

# 青森県報

号外第三十八号

平成二十一年  
五月十五日  
(金曜日)

## 目次

### 人事委員会

平成二十一年度青森県職員採用上級試験公告…………… ( 藤 嶋 隆 ) …… 1  
平成二十一年度青森県職員採用上級試験公告…………… ( 藤 嶋 隆 ) …… 1

## 人事委員会

### 平成21年度青森県職員採用上級試験公告

平成21年度青森県職員採用上級試験を次のとおり実施するので、人事委員会規則 6 - 15 ( 職員の任用に関する規則 ) 第10条の規定により公告する。

平成21年 5月15日

青森県人事委員会委員長職務代理者

委員 工 藤 一 雄

#### 1 試験の種類及び程度

(1) 種類 職員採用上級試験

(2) 程度 大学卒業程度

#### 2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容

(1) 試験職種及び採用予定人員

試験職種	採用予定人員	試験職種	採用予定人員
行政	55人程度	心理	1人程度
警察行政	10人程度	林業	3人程度
化学	4人程度	総合土木	8人程度
薬学	8人程度	農芸化学	1人程度
農学	2人程度	水産	1人程度
畜産	1人程度	建築	1人程度

#### (2) 職務の内容

「行政」については、知事部局及び教育委員会の本庁又は出先機関 ( 県立学校を含む。 ) において一般行政事務に従事する。

「警察行政」については、警察本部又は警察署において警察行政事務に従事する。

「薬学」については、知事部局の本庁又は出先機関及び病院局において専門的技術的業務に従事する。

「農芸化学」については、警察本部 ( 刑事部科学捜査研究所 ) において専門的技術的業務に従事する。

その他の職種については、知事部局の本庁又は出先機関において専門的技術的業務に従事する。

#### 3 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者

昭和55年 4月 2日から昭和63年 4月 1日までに生まれた者

昭和63年 4月 2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学 ( 短期大学を除く。以下「大学」という。 ) を卒業した者又は平成22年 3月31日までに大学

を卒業する見込みの者 ( 人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。 )

なお、これらの者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれ要件を満たす必要がある。

ア 薬学 薬剤師の免許を有すること又は平成22年7月31日までに取得する見込みであること。

イ 心理 大学において心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程を修めて卒業又は平成22年3月31日までに卒業する見込みであること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

日本の国籍を有しない者

地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

ア 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加わった者

4 試験の日時、場所及び合格発表

試験	試験日 (開始時刻)	場 所		合 格 日	合 格 表 示 方 法
		試験地	試験会場		
第1次試験 (午前9時)		青森市	青森県立青森北高等学校	7月10日(金) (予定)	合格者に通知する者及び書面での受検番号及び青森県内各地方自治体の青森県庁及び青森県民局等の掲示する案内板に掲示する。また、青森県内各地方自治体のホームページにも合格者の受検番号を掲示する。 (http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/-kanri/saiyou.html)
		東京都	明治大学駿河台キャンパスアカデミーコモン(9階)		
第2次試験	7月下旬	青森市	青森県庁舎内	8月中旬	

5 試験の種目及び内容

試験種目	内 容
第1次試験	<p>教養試験</p> <p>公務員として必要な一般的知識及び能力について、五択択一式による筆記試験を行う。なお、問題は下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。(50題、2時間30分)</p> <p>専門試験</p> <p>試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、五択択一式による筆記試験を行う。なお、問題は下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。(40題、2時間)</p>
第2次試験	<p>論文試験</p> <p>一般的課題により職務の遂行に必要な意見、判断力、思考力等について記述試験を行う。(800字以内、1時間) (内容、論理性・思考力、構成・表現、国語力を評価)</p> <p>面接試験</p> <p>人物について、集団面接及び個別面接により試験を行う。 (協調性、積極性、堅実性、表現力、態度等を評価)</p> <p>適性検査</p> <p>公務員としての適性について、性格検査法による検査を行う。</p> <p>身体検査</p> <p>身体検査書に基づき、職務の遂行に必要な健康度について検査を行う。</p>

6 配点の基準

第1次試験			第2次試験				合計
教養試験	専門試験	計	論 試	面 試	接 検	適 性 身 体 検査	
40	60	100	40	150	適否	適否	190
							290

注1 表中「適否」とあるのは、合否基準を設定し、その基準を満たす必要があるものである。

2 身体検査の合否基準では、医療機関等において検査した身体検査書により「就業に支障がない」ことが必要である。

7 最終合格者の決定方法

最終合格者は、試験種目別に設定している合否基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

8 受験の手続及び受付期間

(1) 試験案内(受験申込書)の入手方法

配布場所 で入手する 場合	青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域県民局地域連携部、西北地域県民局地域農林水産部(鯉ヶ沢庁舎)、青森県東京事務所、本県の各県外情報センター及び県内各警察署で入手できる。
郵送で請 求する場 合	封筒の表に「上級試験案内請求」と朱書し、120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県人事委員会事務局に請求すること。
ダウンロ ードする 場合	青森県職員採用案内のホームページからダウンロードができる。

(2) 受験申込方法及び受付期間

持参又は郵送により申し込み場合

受験申込 方法	直接持参 する場合	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には住所・氏名を明記の上、これらを青森県人事委員会事務局に提出すること。
	郵送する 場合	封筒の表に「上級試験申込」と朱書し、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県人事委員会事務局に郵送すること。
受付期間	5月18日(月)から6月8日(月)まで。ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。受付時間は、午前8時30分から午後5時30分までとする。郵送の場合は、6月8日(月)までの消印のあるものに限って受け付ける。	
受験票の 交付	受験票は、6月12日(金)に発送する。場合は、速やかに青森県人事委員会事務局まで連絡すること。	

注 申込受付期間終了後の試験職種や試験地などの変更は認めない。

インターネットにより申し込み場合

受験申込 方法	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。なお、具体的な手続方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。
------------	---

受付期間	5月18日(月)午前8時30分から6月1日(月)午後5時30分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
------	---

受験票等 の交付	6月12日(金)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、「第1次試験前日までにこれらを必ず確認し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成すること。
-------------	---

注 申込受付期間終了後の試験職種や試験地などの変更は認めない。

9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が作成する採用候補者名簿に記載される。

(2) 採用の方法

採用者は、青森県知事等各任命権者からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決定される。

採用の時期は、平成22年4月1日以降となるが、本人が辞退しない限りほぼ全員が採用となっている。

なお、「漢字」及び「心理」の合格者については、上記「3 受験資格」で表示している期日までにそれぞれの要件を満たしていなければ採用されない。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

10 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)を持参の上、青森県人事委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は、午前8時30分から午後5時30分までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けない。

開示請求 できる者	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所
第1次試験 不合格者	第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位	第1次試験合格 発表の日から1 月間	

第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点並びに最終総合得点及び最終順位	最終合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
----------	---	---------------	-------------

11 初任給その他の給与

初任給は、172,200円程度（平成21年4月採用の大学新卒者の場合）であり、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

12 試験の出題分野

種目	試験職種	出題分野
教養試験	全職種	社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等
	行政警察行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、経営学等
専門試験	化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・有機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学等
	薬学	物理化学、生薬学、薬理学等
	農学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等
	畜産	家畜種学、家畜繁殖学、畜産物利用学、畜産飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般等
	心理	一般心理学（心理学史、発達心理学及び社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究方法、統計学等
	林業	林業政策、林業経営学、造林学、林業工学、林産一般、砂防工学等
	総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利、土地改良、農業造構等
農芸化学	物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、生物化学、土壌学・植物栄養学・肥料学、食品化学・食品貯蔵加工学、応用微生物学等	

水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学等
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等

平成21年度青森県警察官採用試験（警察官A）公告

平成21年度青森県警察官採用試験（警察官A）を次のとおり実施するので、人事委員会規則6-15（職員の内用に関する規則）第10条の規定により公告する。

なお、当該試験の実施に当たって、青森県警察官採用試験（警察官A（男性））第1次試験については、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県及び警視庁と共同で行うものとする。

平成21年5月15日

青森県人事委員会委員長職務代理者  
委員 工 藤 一 雄

1 試験の種類及び程度

種 類	区 分	採用予定日	程 度
警察官採用試験 (警察官A) (以下「警察官A 試験」という。)	男性	平成21年10月1日	大学卒業程度
	女性	平成22年4月1日	
	男性 / 武道指導 (柔道)		
	男性 / 武道指導 (剣道)		

2 採用予定人員及び職務の内容

(1) 採用予定人員



種 類	区 分	青森県					埼玉県	千葉県	神奈川県	静岡県	警視庁
		男性	28人程度	2人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	
警察官A 試験	女性	2人程度	/								
	男性 / 武道指導 (柔道)	2人程度									
	男性 / 武道指導 (剣道)	2人程度									

(警察官A (男性) ) 受験者は、上記都県の中から第2志望まで選択することができる。ただし、青森県を第2志望とすることはできない。) )

(2) 職務の内容

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締、その他公共の安全と秩序の維持に当たる。

3 受験資格

(1) 受験資格は、次のとおりとする。

試験区分	実施機関	受 験 資 格		
		年 齢	学 歴	等
警察官A (男性)	青 森 県	昭和52年4月2日以降に生まれた者	学校教育法による大学(短期大学を除く。以下「大学」という。)を卒業した者又は平成21年9月30日までに委員会が同等の資格があること認められる平成21年10月1日の採用に応じられる者	大学を卒業した者又は平成22年3月31日までに大学を卒業する見込みの者
警察官A (男性)	青 森 県	昭和52年4月2日以降に生まれた者		

埼玉 県 神奈川 県	昭和54年4月2日以降に生まれた者		
千 葉 県 京 都 府	昭和51年4月2日以降に生まれた者		
警 視 庁	昭和54年7月14日から昭和63年4月1日までに生まれた者		
警察官A (女性)	青 森 県	昭和52年4月2日以降に生まれた者	大学を卒業した者又は平成22年3月31日までに大学を卒業する見込みの者
警察官A / 武道指導 (柔道)			大学を卒業した者又は平成22年3月31日までに、要件が3段階以上で、柔道連盟が主催する大会に出場した経歴を有すること。
警察官A / 武道指導 (剣道)			大学を卒業した者又は平成22年3月31日までに、要件が3段階以上で、柔道連盟が主催する大会に出場した経歴を有すること。

注 受験資格中「人事委員会が同等の資格があると認める者」については、志望する都県によって異なるので、それぞれの都県に問い合わせること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

日本の国籍を有しない者

地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

ア 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年

を経過しない者

工 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加わった者

4 試験の日時、場所及び合格発表

試験	試験日 (開始時刻)	場所		合格発表日	合格発表方法
		試験地	試験会場		
青森県	第1次試験 (7月12日(日) (午前9時))	青森市	青森県立青森商業高等学校	7月22日(水) (予定)	合格者に書面通知する(ほか、合格者の住所を青森県警本部及び署に掲示する。青森県職員採用案内シートの「合格者番号」欄に「http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html」)
	第2次試験 (8月下旬)	青森市	青森県警察青森警察学校	9月上旬	
青森県以外	第1次試験 (7月12日(日) (午前9時))	青森市	青森県立青森商業高等学校	8月上旬	合格者に書面通知する(ほか、合格者の住所を青森県警本部及び署に掲示する。青森県職員採用案内シートの「合格者番号」欄に「http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html」)
	第2次試験 (8月中旬)	青森市	青森県立青森警察学校	10月上旬~12月上旬	

注 青森県以外の都県の合格発表日については、志望する都県によって異なるので、それぞれの都県に問い合わせること。

5 試験の種目及び内容

試験	種目	内容
第1次試験	教養試験	警察官として必要な一般的知識及び知能について、五択択一式による筆記試験を行う。(50題、2時間30分) なお、問題は下記の出題分野から出題する。 解答は、マークシート方式により行う。 【出題分野】社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等

実技試験  
A (男性/武道指導(柔道、剣道)のみ)を行う。  
武道(柔道、剣道)についての実技試験(警察官)

論文試験  
一般的課題により職務の遂行に必要な意見、判断力、思考力等について、記述試験を行う。(800字以内、1時間)  
(内容、論理性・思考力、構成・表現、国語力を評価)

面接試験  
警察官に適する人物かどうかについて、集団面接及び個別面接により試験を行う。(姿勢態度、表現力、判断力、積極性、堅実性等を評価)

適性検査  
警察官としての適性について、性格検査法による検査を行う。

体力基準検査  
警察官としての職務遂行に必要な持久力(20mシャトルラン)、瞬発力(立幅跳び)及び筋力(上体起こし)について検査を行う。

第2次試験

検査項目	男性(青森県の場合)		女性
	男性	女性	
立幅跳び	180cm以上	128cm以上	
20mシャトルラン	折返回数が24回以上	折返回数が14回以上	
上体起こし	30秒間に15回以上	30秒間に9回以上	
身長	160cm以上であること。	150cm以上であること。	
体重	47kg以上であること。	78cm以上であること。	
胸囲	78cm以上であること。		
視力	両眼とも視力が0.6以上であること又は矯正視力が1.0以上であること。		
覚醒	職務の遂行に支障のないこと。		

受 験 資 格 等 の 調 査	そ の 他	職務の遂行に支障のない身体的状態であること。
		上記項目のうち、視力については当日会場で検査し、その他の項目については医療機関等において検査した身体検査書の提出を求める。
受験申込書の記載事項の真偽等について調査する。		

注 警察官 A (男性) 試験の身体検査では、志望する都県によっては多少基準が異なる場合があるので、青森県警察本部警務課に問い合わせる。

また、第2次試験の種目、内容及び6の配点の基準等は青森県のものであり、志望する都県により異なる場合があるので、詳しくはそれぞれの都県に問い合わせること。

6 配点の基準等

試 験 種 目	区 分	
	男性・女性	男性 / 武道指導 (柔道、剣道)
教養試験	80	80
第1次試験		
実技試験	-	適否
計	80	80
論文試験	40	40
面接試験	150 (適否)	150 (適否)
適性検査	適否	適否
体力検査	30 (適否)	30 (適否)
第2次試験		
身体検査	適否	適否

計	220	220
合 計	300	300

注1 表中「適否」とあるのは、合否基準を設定し、その基準を満たす必要があるものである。

- 第2次試験で設定された合否基準のいずれかを満たさない場合には、論文試験は採点されない。
- 体力検査の合否基準では、3種目のうち2種目以上が基準値を満たす必要がある。

4 身体検査の合否基準では、医療機関等において検査した身体検査書により「就業に支障がない」ことが必要である。また、さらに詳細な基準値(身長・体重・胸囲・視力・色覚)を満たす必要がある。(体重・胸囲は男性のみ)

7 最終合格者の決定方法

最終合格者は、試験種目別で設定している合否基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

8 受験の手続及び受付期間

- 試験案内(受験申込書)の入手方法

配布場所 で入手する 場合	青森県人事委員会事務局、青森県警察本部警務課、県内各警察署、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域県民高地域重携部、西北地域県民局地域農林水産部(鱒ヶ沢庁舎)、青森県東京事務所、本県の各県外情報センターで入手できる。
郵送で請求する 場合	封筒の表に「警察官A試験案内請求」と朱書き、120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県人事委員会事務局又は青森県警察本部警務課のいずれかに請求すること。
ダウンロードする 場合	青森県職員採用案内のホームページからダウンロードができる。

- 受験申込方法及び受付期間  
持参又は郵送により申し込み場合

受験申込方法	直接持参する場合	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には、住所・氏名を明記の上、これらを青森県警察本部警務課に提出すること。
	郵送する場合	封筒の表に「警察官A試験申込」と朱書し、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県警察本部警務課に郵送すること。
受付期間	6月1日(月)から6月26日(金)まで。ただし、土曜日及び日曜日は受け付けられない。 受付時間は、午前8時30分から午後5時30分までとする。限り受け付けられる場合は、6月28日(金)までの消印のあるものに限る。	
受験票の交付	受験票は、7月3日(金)に発送する。速やかに青森県なお、7月7日(火)までに届かない場合は、速やかに青森県警察本部警務課まで連絡すること。	

注 申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。  
インターネットにより申し込みの場合

受験申込方法	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。なお、具体的な手順方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。
受付期間	6月1日(月)午前8時30分から6月19日(金)午後5時30分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票等の交付	7月3日(金)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、第1次試験前日までにこれらを作成し、所定の方法により、「受験票」及び「写真票」を作成すること。

9 注 申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。  
採用候補者名簿の作成及び採用の方法

- (1) 採用候補者名簿の作成  
この試験の最終合格者は、合格した都県の作成する採用候補者名簿に記載される。

- (2) 採用の方法  
採用者は、各警察本部長又は警視總監からの請求に応じて成績順に提示される

名簿の中から決定される。

採用の時期は、警察官A(男性)は平成21年10月1日、警察官A(男性)、警察官A(女性)、警察官A(男性/武道指導(柔道))及び警察官A(男性/武道指導(剣道))は平成22年4月1日以降となっているが、本人が辞退しない限りほぼ全員が採用となっている。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

(3) その他

採用後は巡査となり、初任教養を受けるため6か月間警察学校(全寮制)に入校する。

警察学校を卒業後は交番に配置され、その後、本人の適性等により、留置係、生活安全係、刑事係、交通係、警備係、機動隊などの業務に従事する。

10 試験結果の開示

青森県の採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)を持参の上、青森県人事委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は、午前8時30分から午後5時30分までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けない。

開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
青森県の第1次試験不合格者(青森県のみを志望した者)	第1次試験の試験種目別得点、順位	第1次試験合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
青森県の第1次試験不合格者(他都県を第2志望とした者)	第1次試験の試験種目別得点、順位	1月4日から1月間	
青森県の第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、順位及び最終総合順位	最終合格発表の日から1月間	



11 昇任、初任給その他の給与

(1) 昇任

昇任は、公平な昇任試験等により行われ、本人の努力次第で幹部警察官への道が開かれている。

(2) 初任給その他の給与

青森県の場合（平成21年 4月現在）

初 任 給	手 当 関 係	被 服
187,500円	6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。	採用と同時に制服、制帽のほか、靴、グローブ、防蹠シューズ、防寒衣等が支給される。

青森県以外の都県の給与等については、それぞれの都県に問い合わせること。

(発行所・発行人)  
青森市長島一丁目一番一  
号  
青森県

(印刷所・販売人)  
青森市第一問屋町三丁目番七  
七号  
東奥印刷株式会社

毎週月・水・金曜日発行  
定価小口一枚二付十五円一銭